

消防の お知らせ

昭島市消防署
昭島市消防団
昭島防火防災協会
昭島防火管理研究会
昭島危険物安全会

No. 196 平成28.8

防災週間

8月30日～9月5日
「9月1日は防災の日」

平成28年度 東京消防庁防災標語

防災で 守る地域と みんなの笑顔

作者 吉田 清隆さん
杉並区在学

地震

その時10のポイント

地震時の行動

地震だ！まず身の安全

- ・揺れを感じたり緊急地震速報を受けた時は、身の安全を最優先に行動する。
- ・丈夫なテーブルの下や、物が「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」空間に身を寄せ、揺れがおさまるまで様子を見る。

【高層階(概ね10階以上)での注意点】

- ・高層階では、揺れが数分続くことがある。
- ・大きくゆっくりとした揺れにより、家具類が転倒・落下する危険に加え、大きく移動する危険がある。



地震直後の行動

落ちついて 火の元確認 初期消火

- ・火を使っている時は、揺れがおさまってから、あわてずに火の始末をする。
- ・出火した時は、落ちついて消火する。



あわてた行動 けがのもと

- ・屋内で転倒・落下した家具類やガラスの破片などに注意する。
- ・瓦、窓ガラス、看板などが落ちてくるので外に飛び出さない。



窓や戸を開け 出口を確保

- 揺れがおさまった時に、避難ができるよう出口を確保する。



門や扉には 近寄らない

- 屋外で揺れを感じたら、ブロック塀などには近寄らない。



地震後の行動

火災や津波 確かな避難

- ・地域に大規模な火災の危険がせまり、身の危険を感じたら、一時集合場所や避難場所に避難する。
- ・沿岸部では、大きな揺れを感じたり、津波警報が出されたら、高台などの安全な場所に素早く避難する。



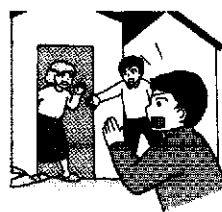
正しい情報 確かな行動

- ラジオやテレビ、消防署、行政などから正しい情報を得る。



確かめ合おう わが家の安全 隣の安否

- わが家の安全を確認後、近隣の安否を確認する。



協力し合って 救出・救護

- 倒壊家屋や転倒家具などの下敷きになった人を近隣で協力し、救出・救護する。



避難の前に安全確認 電気・ガス

- 避難が必要な時には、ブレーカーを切り、ガスの元栓を締めて避難する。



回 覧 (裏面もごらんください)



高めよう！地域の防災力！！

防災訓練に参加しよう！！



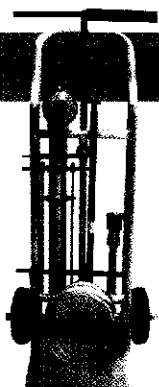
今年4月、熊本県で過去に例のない「震度7」を2回記録するという大地震が発生しました。

東京でも首都直下地震の発生が懸念され、いつ起きても不思議ではないと言われています。

「自分たちの町は自分たちで守る！」という意識を持って一人でも多くの方が防災訓練に参加し、「地域の防災力」を向上させましょう。

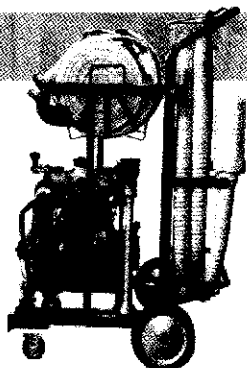
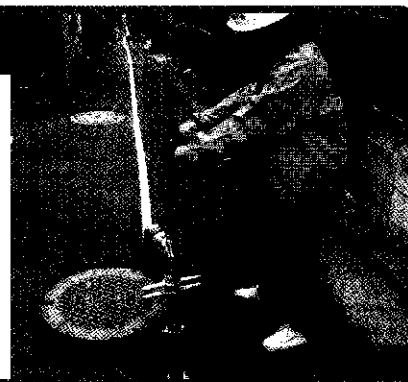


住民が活用できる地域の消火資器材



スタンドパイプ

- ★消火栓等に差し込み使用
- ★1分間に100リットル以上の放水が可能
- ★軽量で操作が簡単
- ★保管場所：町会・自治会の会館や防災倉庫



10級可搬消防ポンプ

- ★防火水槽等から吸水し使用
- ★1分間に130リットル以上の放水が可能
- ★少人数でも操作可能
- ★保管場所：町会や消防団の倉庫・学校



詳しくは東京消防庁ホームページへ

東京消防

検索



ホームページへは
こちらからアクセスできます

問合せ先